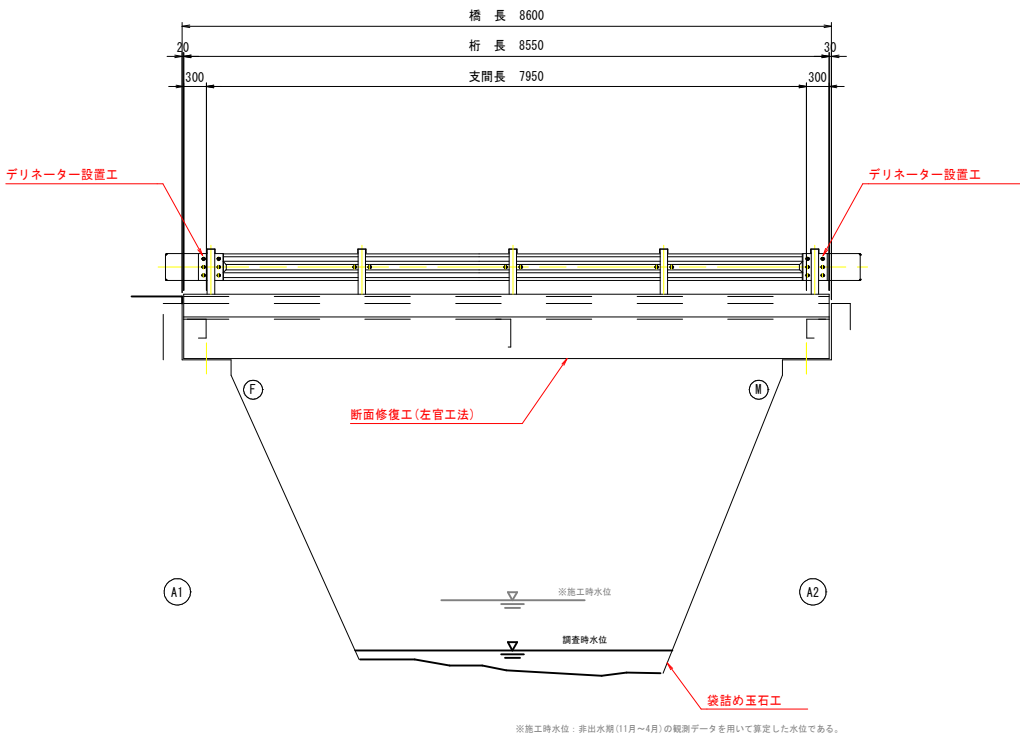


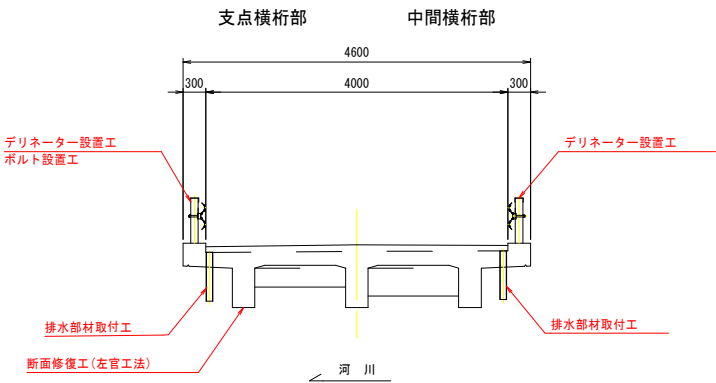
上江谷橋 補修一般図

S=1:50

側面図



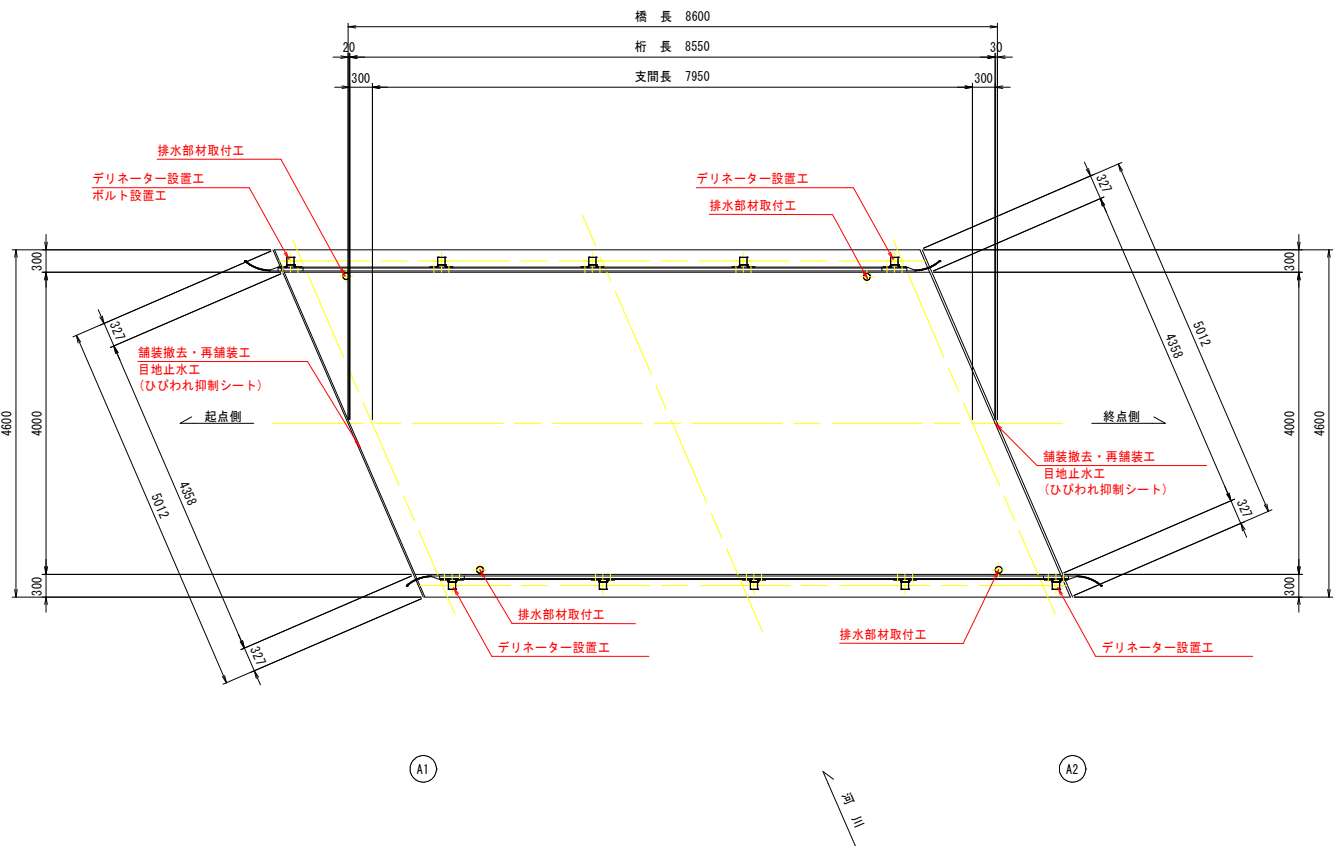
断面図



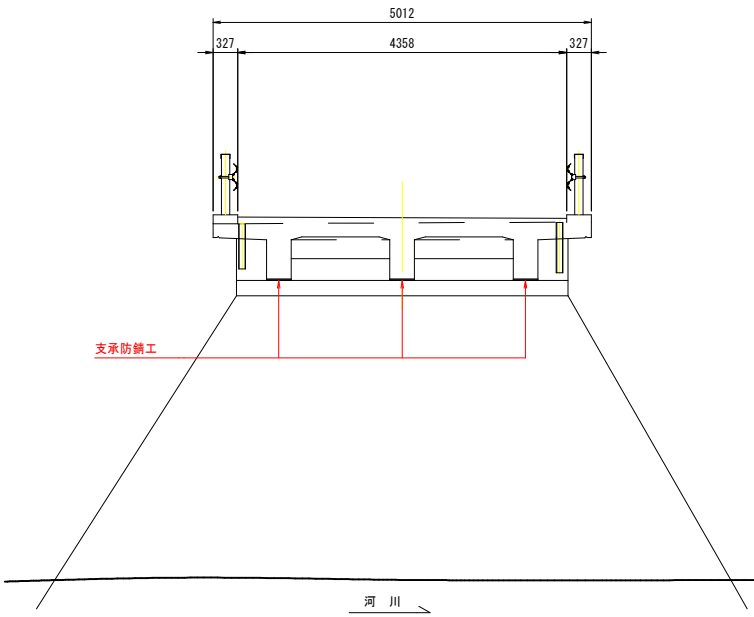
補修項目一覧表

部 位		工 種	損傷判定区分
上部工	床 版	断面修復工(左官工法)	C1
下部工	基礎	袋詰め玉石工	C2
支承部	A1・A2橋台	支承防錆工	B
路上	舗装	舗装撤去・再舗装工	C1
	伸縮装置	目地止水工(ひびわれ抑制シート)	C1
	高欄	デリネーター設置工, ボルト設置工	C1
	排水管	排水部材取付工	C2

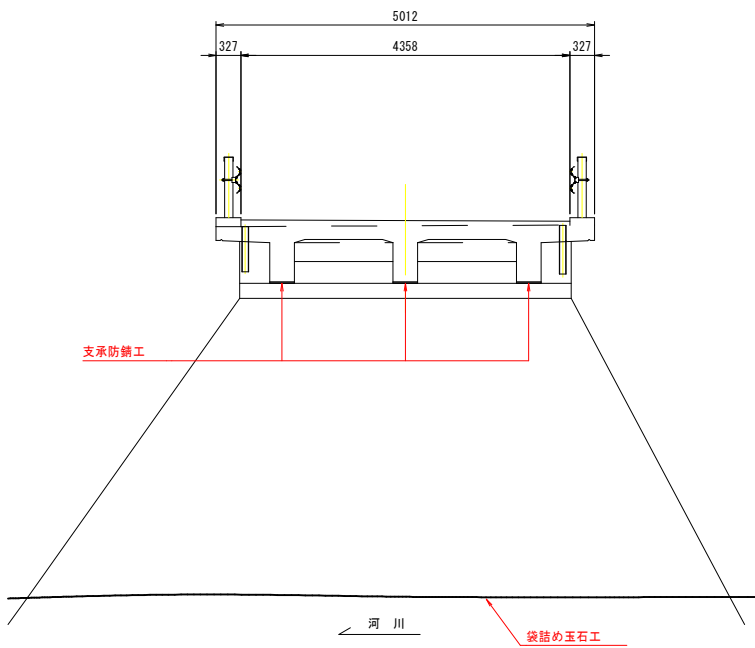
平面図



A1橋台



A2橋台



注記)
1) 本図は、橋梁定期点検調査を基に復元した。
2) 支承については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。

【上江谷橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修一般図		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:50	図面番号	2 / 10
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

上江谷橋 補修図(その1)

S=1:30

1径間（桁下面）

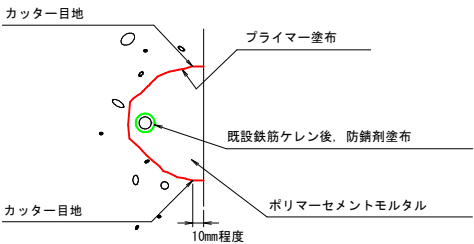
断面修復工（左官工法）

凡 例

（損傷の形状寸法法の単位はmmとする。）

表 示	損傷の種類
	腐食
	防食機能の劣化
	ひびわれ（開口幅0.2mm未満）
	ひびわれ（開口幅0.2mm以上0.5mm未満）
	ひびわれ（開口幅0.5mm以上1.0mm未満）
	ひびわれ（開口幅1.0mm以上）
	剝離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	うき
	その他
	豆板・空洞
	路面のクラック
	漏水・滞水
	変形・欠損
	土砂詰まり・堆積
	補修済及び健全

断面修復工詳細図（左官工法）



【断面修復工】

- ※施工時には劣化部位を再確認の後、はつり範囲を決定すること。
- ※はつり厚は、劣化部位の状況により調整を行うこと。
- ※数量算出条件
- ・はつり深さ 50mm

断面修復工数量表（左官工法）

損傷 番号	損傷	損傷範囲			損傷面積 m2	断面修復材 体積 m3
		a m	b m	深さ mm		
上部工(床版下面)						
D- 1	鉄筋露出	0.15	0.15	50	0.023	0.00115
合 計					0.023	0.00115

【上江谷橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その1)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:30	図面番号	3 / 10
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

注記)

- 1) 本図は、橋梁定期点検調査を基に復元した。
- 2) 支承については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。
- 3) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その2)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 10
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

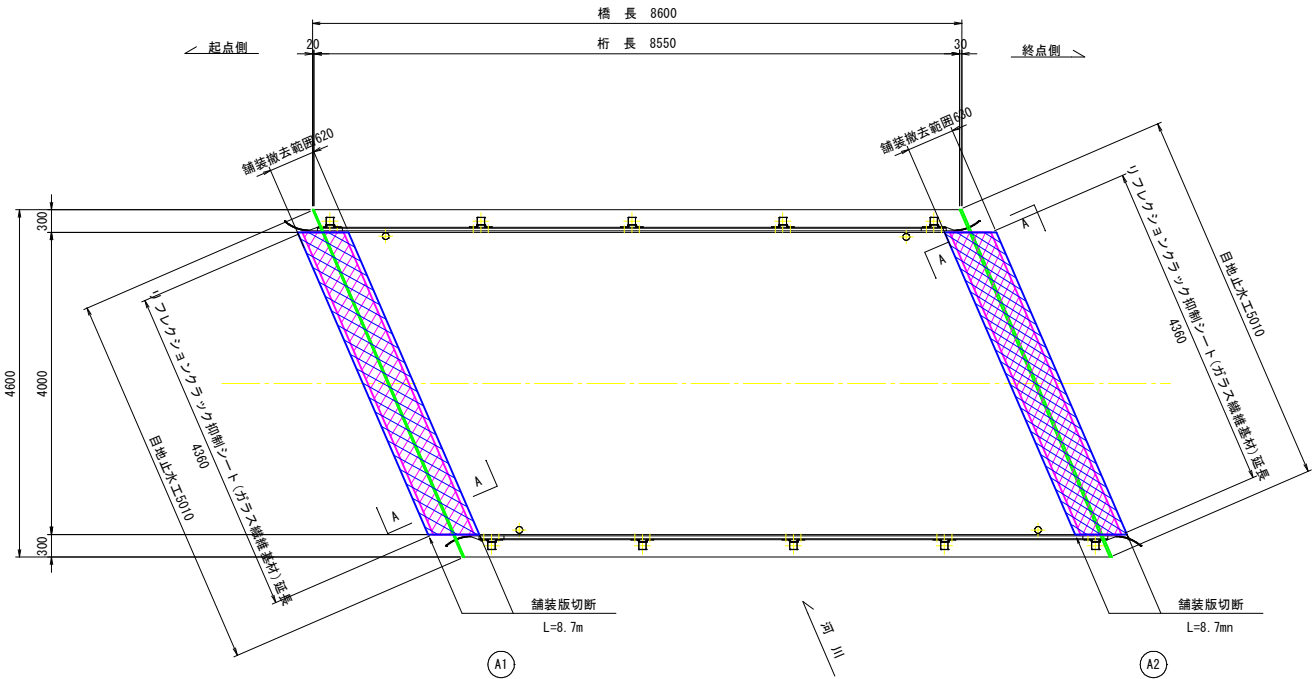
上江谷橋 補修図(その3)

S=1:50

舗装撤去・再舗装工, 目地止水工

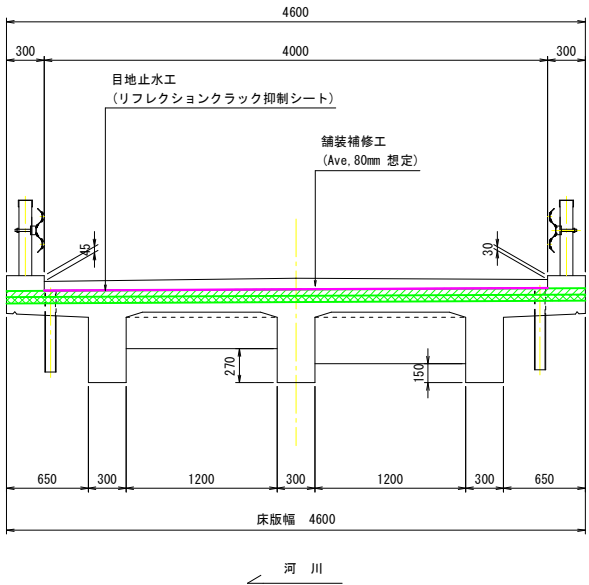
平面図

S=1:50

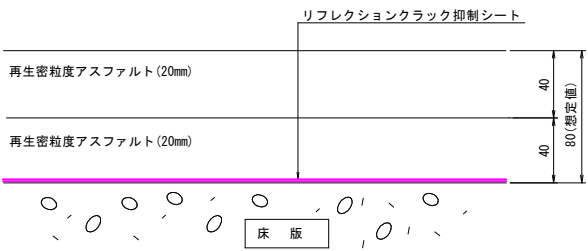


断面図

S=1:30

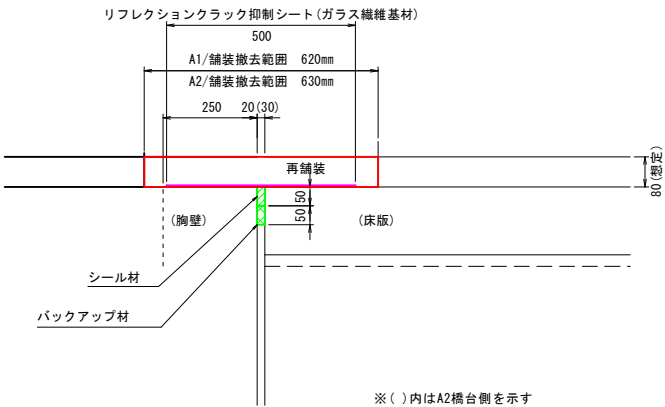


舗装構成図



端部防水処理詳細図

S=1:10



舗装破砕工数量表

細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m	17.4	
舗装撤去工	アスファルト舗装版 15cm以下 t=80mm (想定値)	m ²	5.4	
殻運搬	アスファルト殻	m ³	0.4	
殻処分	アスファルト殻	m ³	0.4	W=1.02t

舗装補修工数量表

細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
表層	密粒度 (20), タックコート t=40mm	m ²	5.4	
基層	密粒度 (20), プライムコート t=40mm	m ²	5.4	

目地止水工数量表

細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
リフレクションクラック抑制シート	W=500 ガラス繊維基材	m	8.72	
シール材	変性シリコン	L	12.5	
バックアップ材		L	12.5	

注記)
1) 本図は、橋梁定期点検調査を基に復元した。
2) 支承については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。
3) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

【上江谷橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その3)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:50, 1:5	図面番号	5 / 10
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

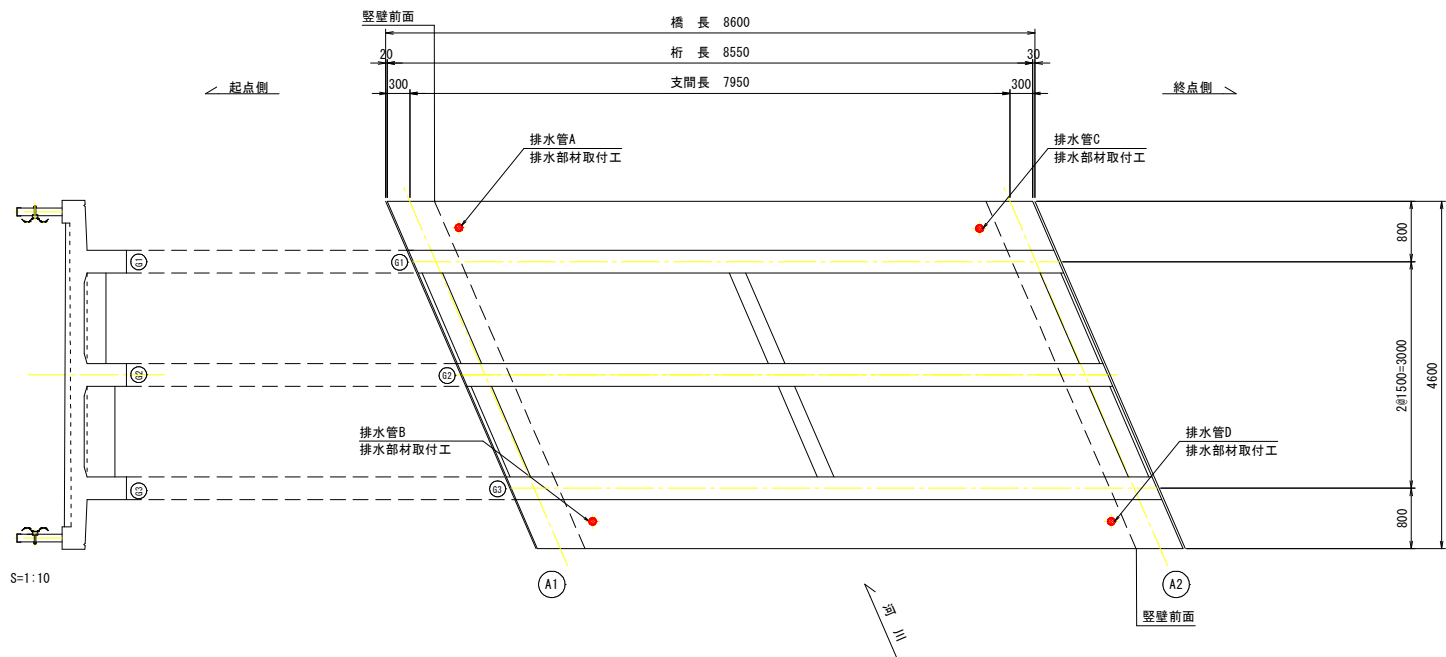
上江谷橋 補修図(その4)

S=1:50

1径間(桁下面)

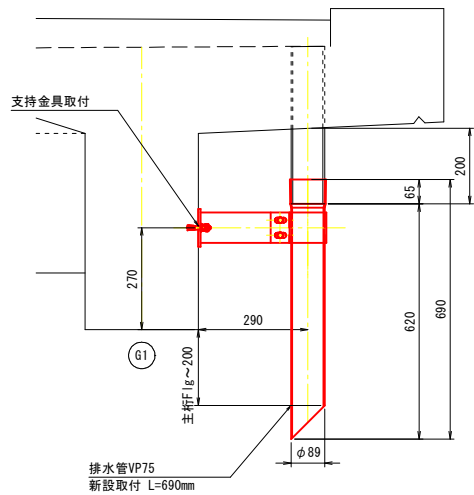
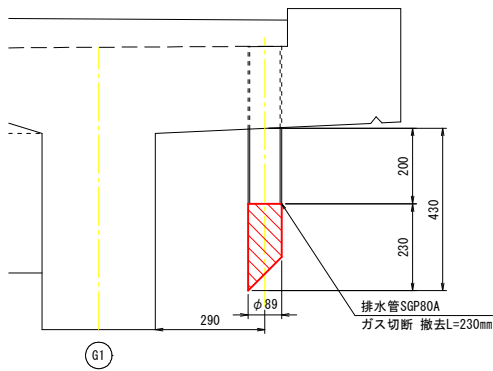
排水部材取付工

平面図



排水部材取付工

排水管 (A/B/C)

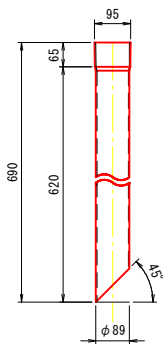


加工管

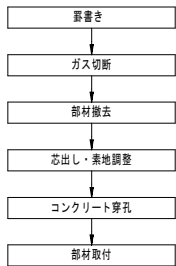
S=1:10

VP75(スリーブ加工)

<製作数: 3>

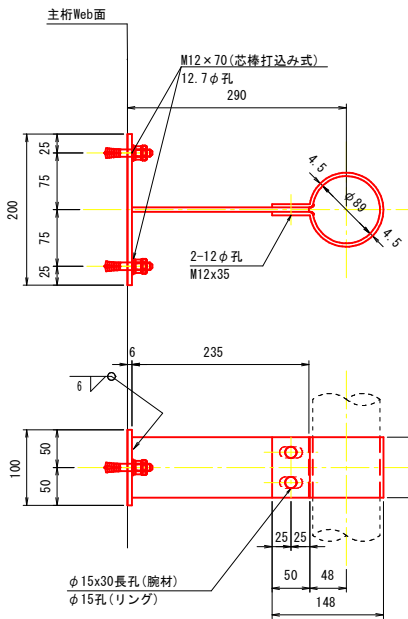


施工手順



排水管支持金具

S=1:5

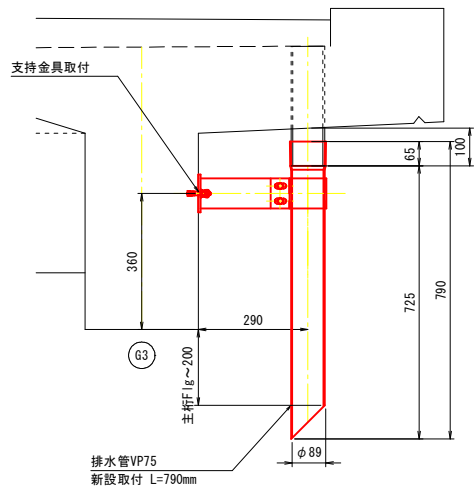
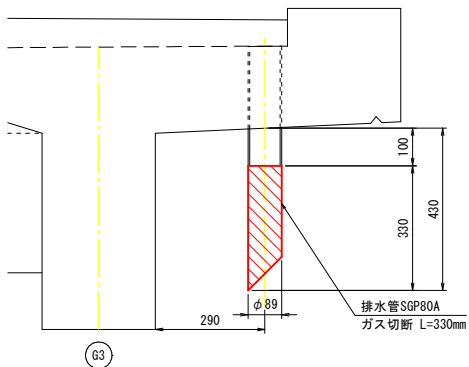


<製作数: 4>

- 1-PL100x6x200 (SM400)
- 1-PL 80x6x235 (SM400)
- 1-PL 80x4.5x400
- 2-BN M12x35
- 2-ACL M12x70 (芯棒打込み式)

排水部材取付工

排水管 (D)

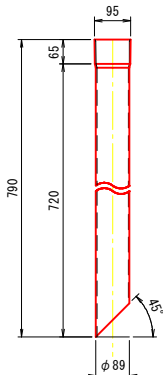


加工管

S=1:10

VP75(スリーブ加工)

<製作数: 1>



注記)

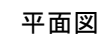
- 1) 本図は、橋梁定期点検調査と現地調査結果を基に復元した。
 - 2) 支保については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。
 - 3) 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
 - 4) 特記なき鋼材は全てSS400とする。
 - 5) 鋼部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
- 亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT49~HDZT77とする。
ただし、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

【上江谷橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その4)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	図示	図面番号	6 / 10
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

S=1:50

側面図



- 1) 本図は、橋梁定期点検調書、現地調査を基に復元した。
- 2) 支承については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。
- 3) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- 4) 支承防錆工施工にあたっては、手作業可能範囲で施工のこと。

【上江谷橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託 (15m未満)		
図面名	補修図 (その5)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:50	図面番号	7 / 10
会社名	中電技術コンサルティング株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

上江谷橋 補修図(その6)

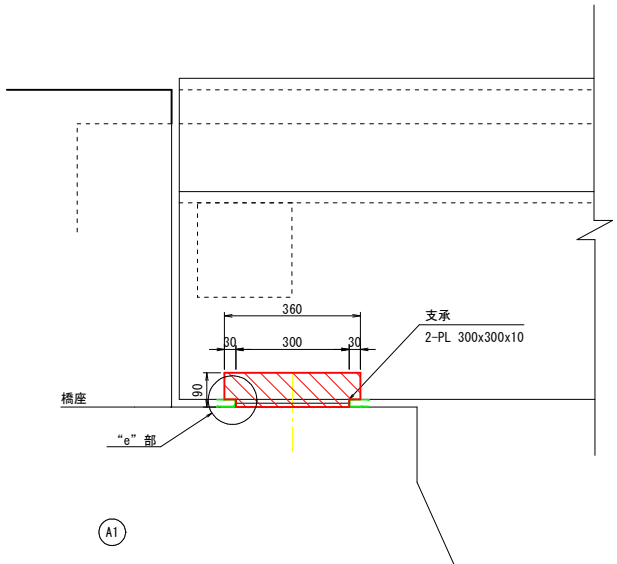
S=1:10

支承防錆工詳細図(2)

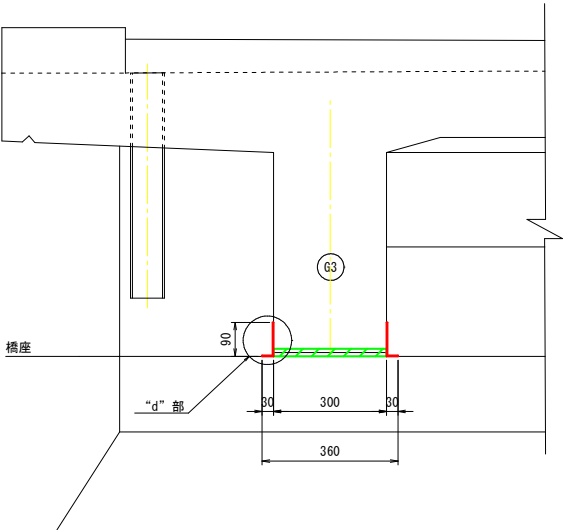
凡例

補修工法	
	：高機能超耐久性防食防水テープ貼付部①
	：高機能超耐久性防食防水テープ貼付部②

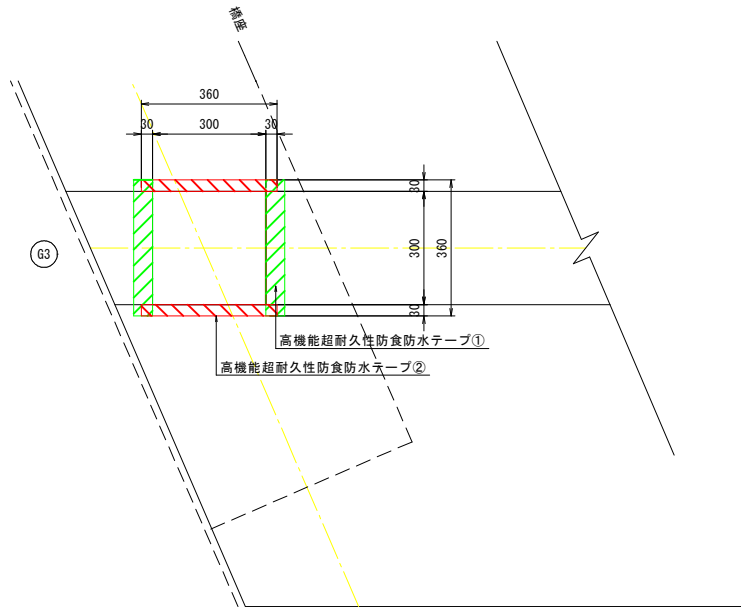
“ a ” 部側面詳細図



“ b ” 部正面詳細図



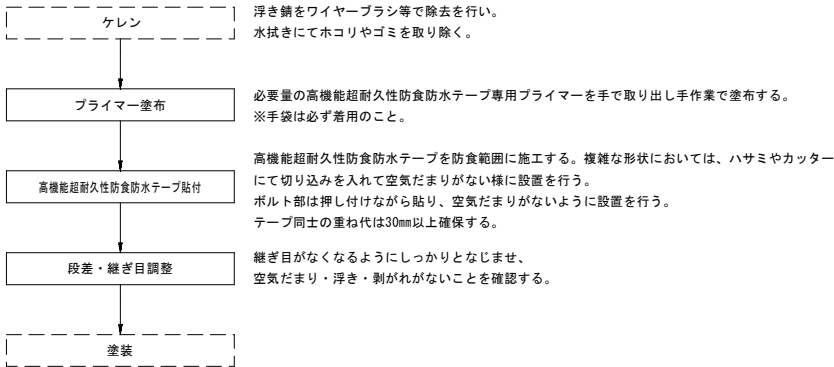
“ c ” 部平面詳細図



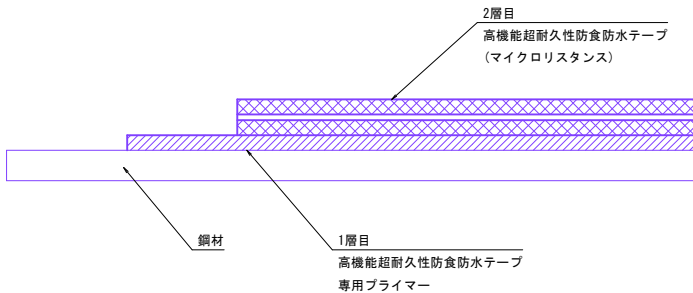
高機能超耐久性防食防水テープ設置数量表

	部位名	規格	単位	数量	箇所数	小計
①	正面	120 × 360 t=2mm	m ²	0.043	12	0.518
②	側面	120 × 360 t=2mm	m ²	0.043	12	0.518
合 計 面 積						1.037

高機能超耐久性防食防水テープ設置工
フロー図

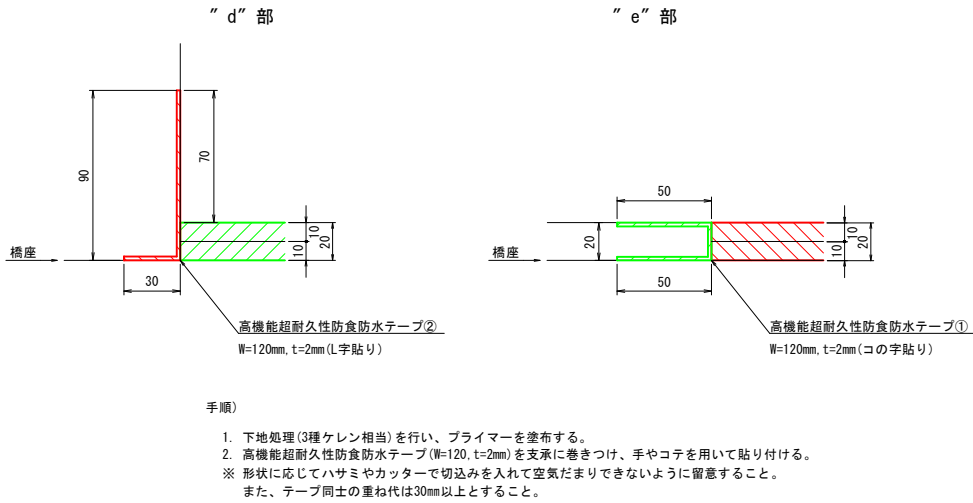


高機能超耐久性防食防水テープ
システム断面図



貼り付け詳細図

S=1:2



【上江谷橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その6)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	1:10, 1:5	図面番号	8 / 10
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

注記)

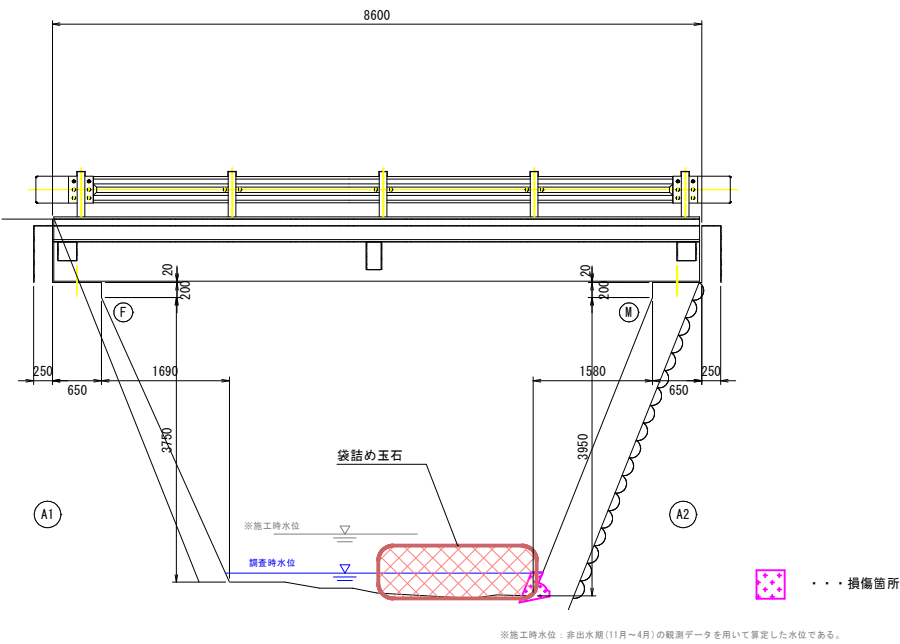
- 1) 本図は、橋梁定期点検調査、現地調査を基に復元した。
- 2) 支承については固定、可動が現地計測で特定できなかった為想定とした。
- 3) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- 4) 支承防錆工施工にあたっては、狭隘部であるため手作業可能範囲で施工のこと。

上江谷橋 補修図(その7)

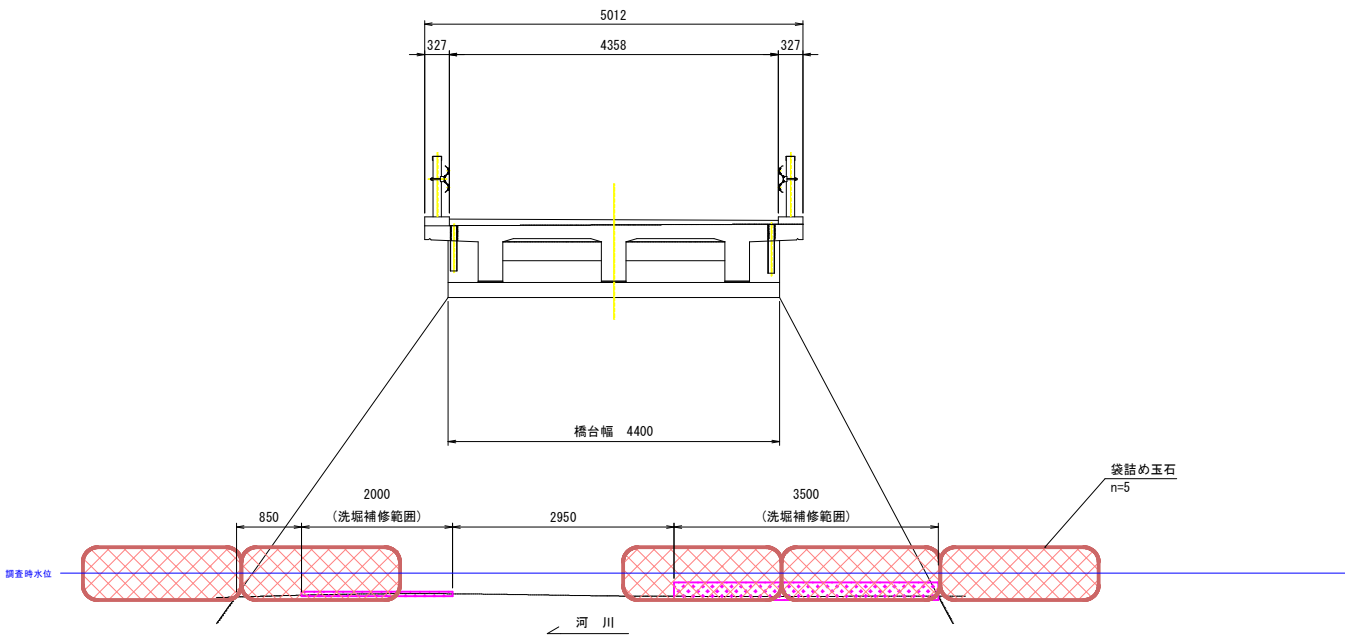
S=1:50

かごエ
袋詰め玉石設置

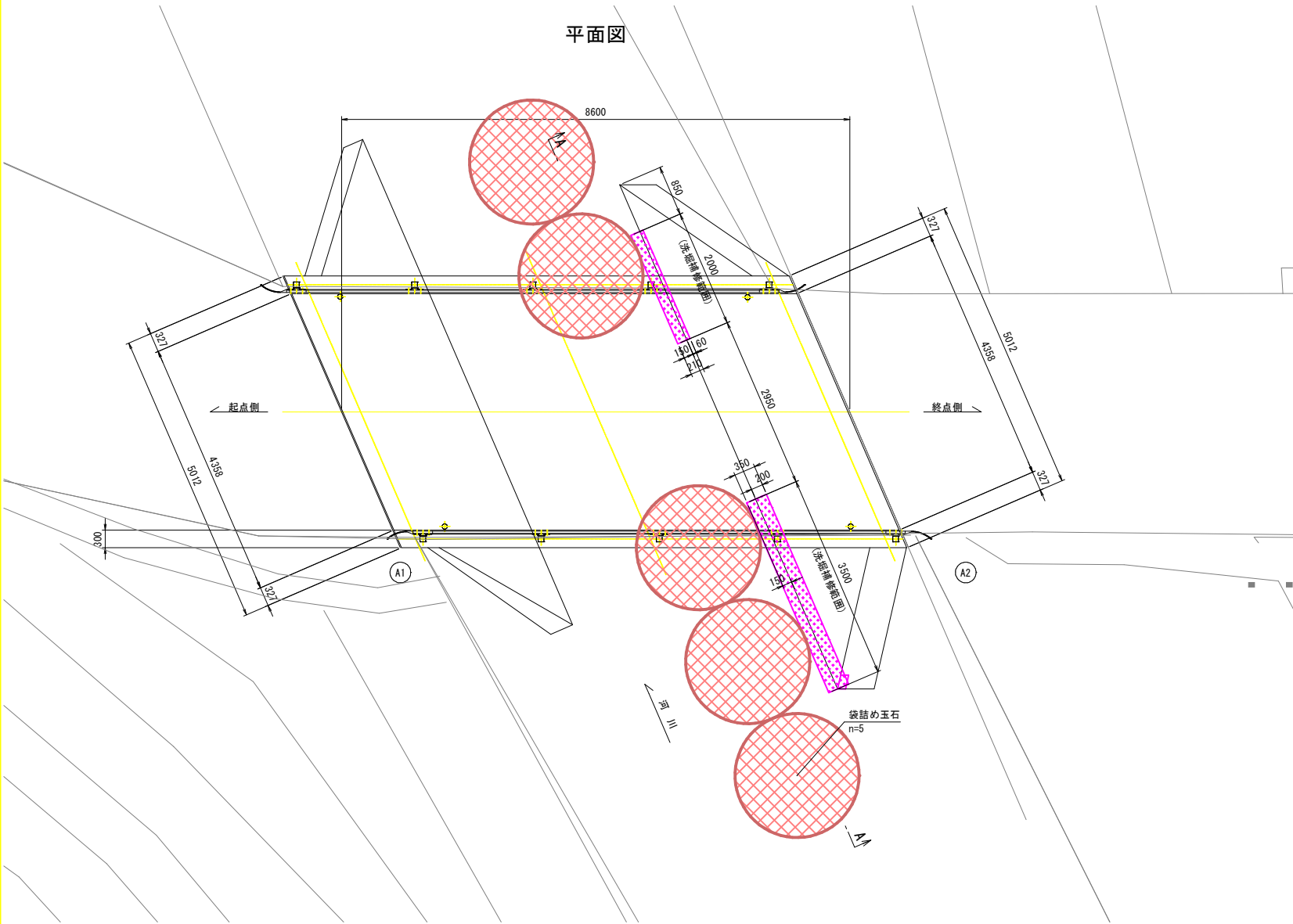
側面図



A-A 断面図

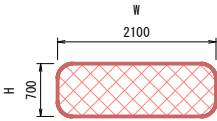


平面図



袋詰め玉石出来形
参考図

S=1:50



注記:1
袋詰め玉石の出来形寸法は中詰め材(φ150～250mm程度)投入後を想定した出来形参考値。
現場によって石の大きさ、比重、粒径等が異なるため幅、および長さ、高さが変わる場合があるため、
現場にて調整すること。
必要に応じ、河床部分を床ならしや玉石(袋詰め玉石で使用している同等のもの)等で調整すること。

かごエ数量表

細 目	規 格	単 位	数 量	摘 要
袋詰め玉石	W2100×H700	袋	5	

注記:2
1) 本図は、橋梁定期点検調査、現地調査を基に復元した。
2) 地形図は道路台帳と現地踏査により作成。測量図ではないため現地に於て計測のこと。
3) 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

【上江谷橋】

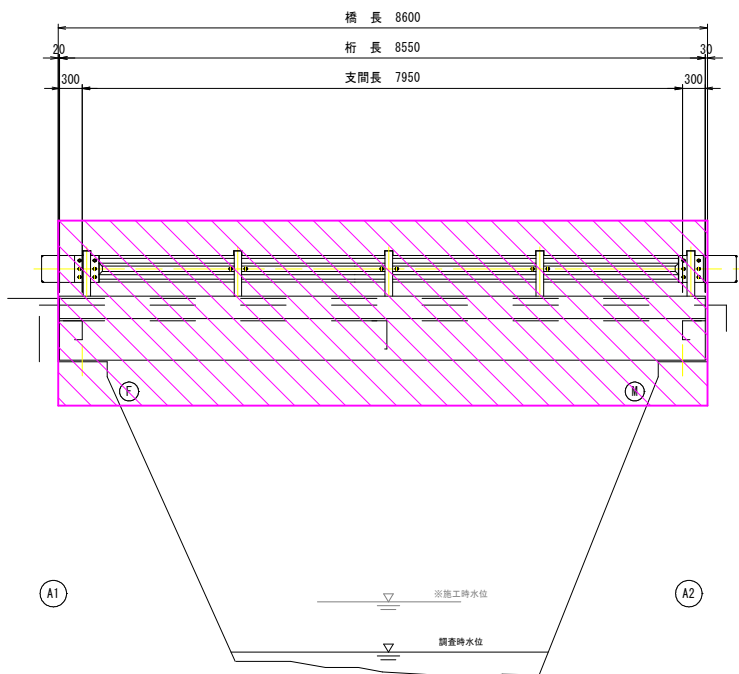
工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	補修図(その7)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮 尺	1:50	図面番号	9 / 10
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

上江谷橋 仮設計画図(参考)

S=1:50

側面図

S=1:50



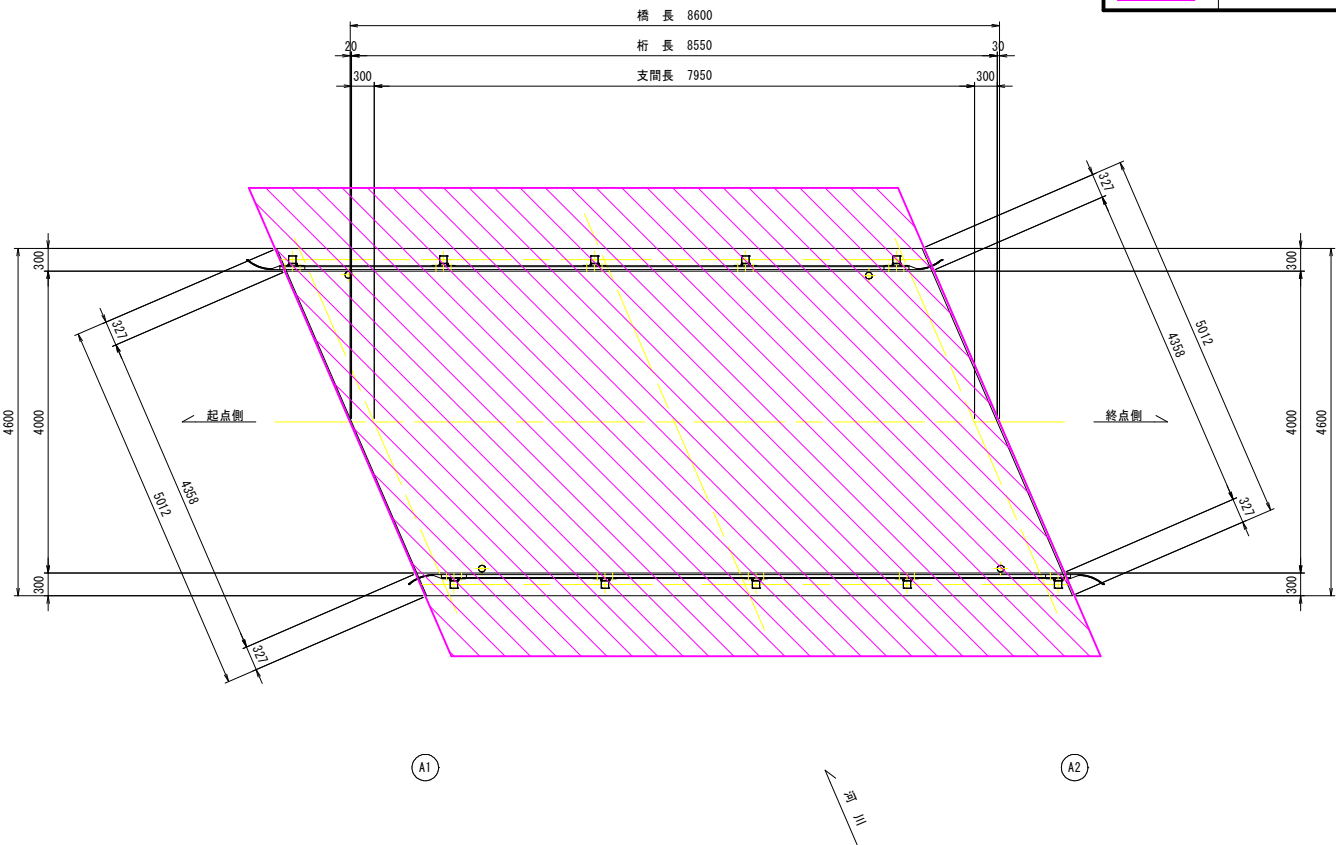
吊足場数量

$8.60 \times 4.60 = 39.56 \text{ m}^2$

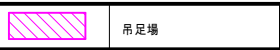
合計 = 39.56 m²

平面図

S=1:50

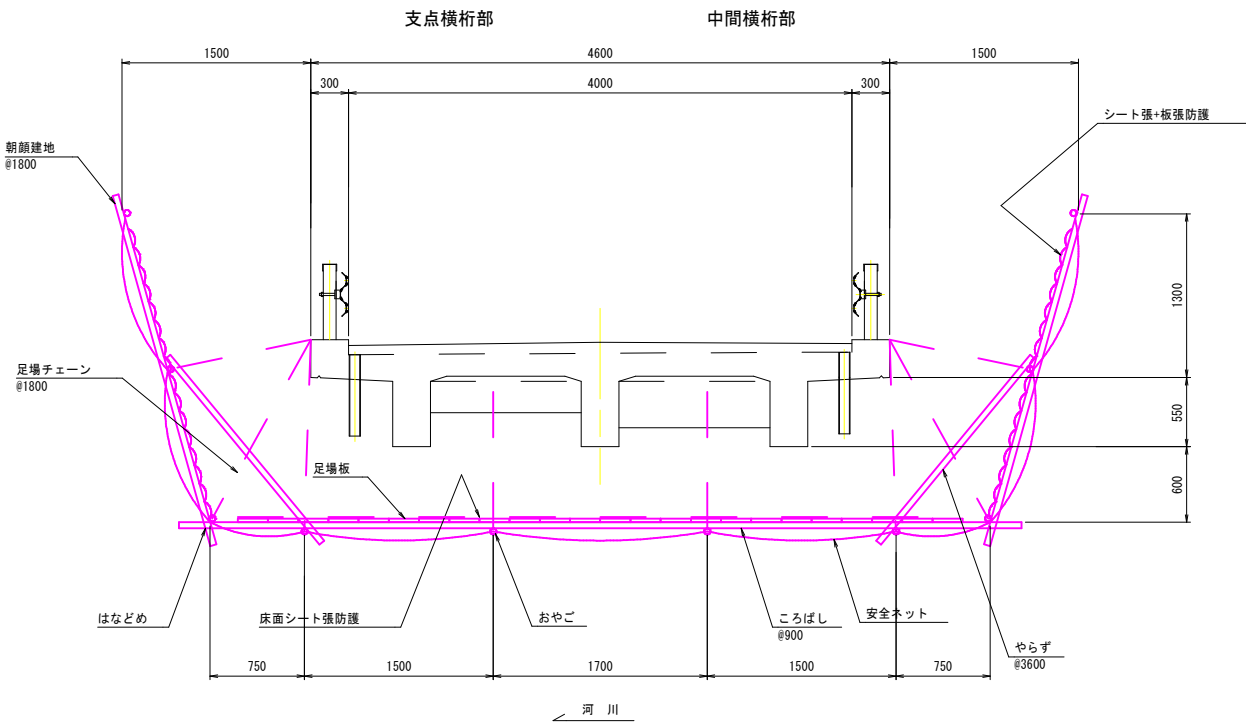


凡 例



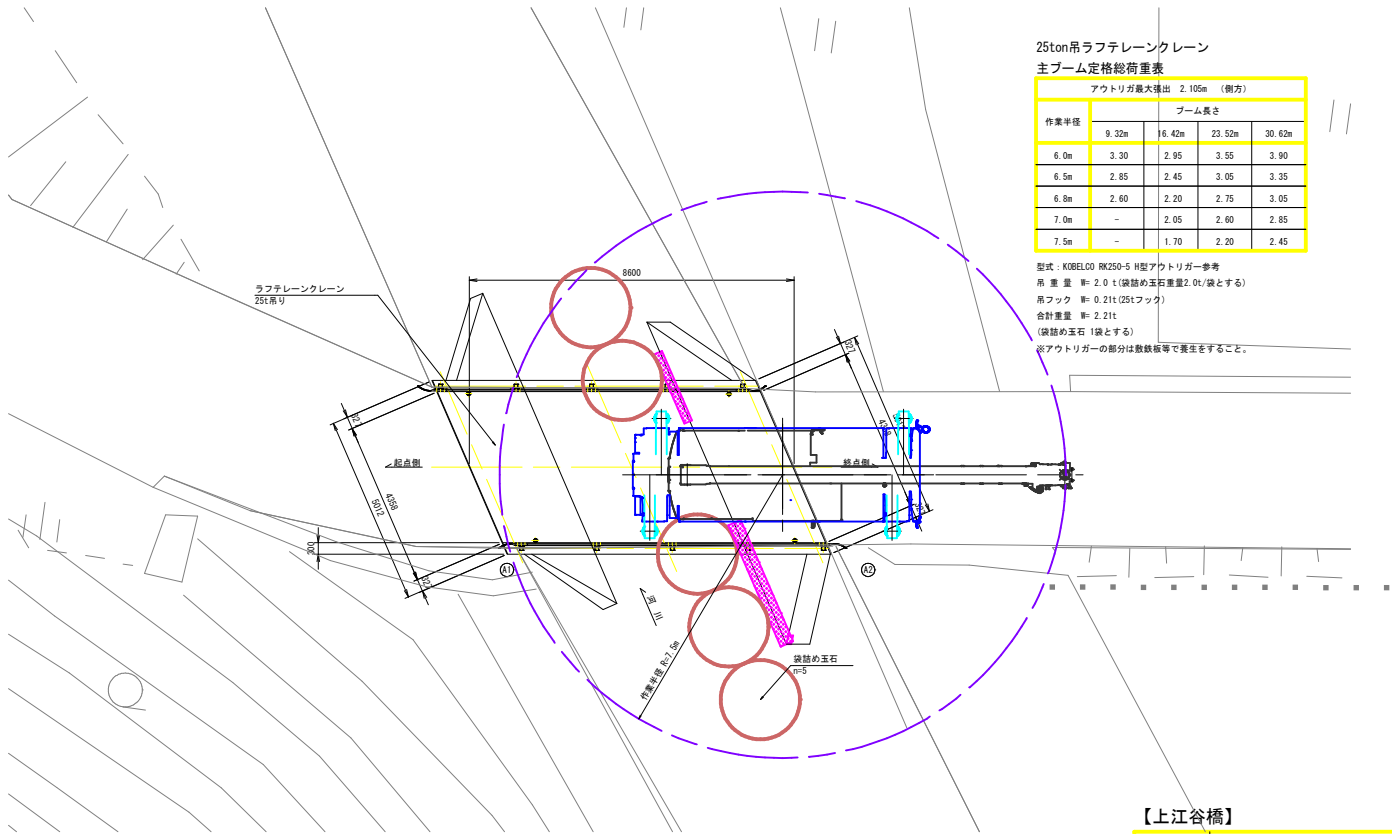
断面図

S=1:30



施工要領図

S=1:100



25ton吊ラフテレーンクレーン
主ブーム定格総荷重表

アウトリガ最大張出 2.105m (側方)				
作業半径	ブーム長さ			
	9.32m	16.42m	23.52m	30.62m
6.0m	3.30	2.95	3.55	3.90
6.5m	2.85	2.45	3.05	3.35
6.8m	2.60	2.20	2.75	3.05
7.0m	-	2.05	2.60	2.85
7.5m	-	1.70	2.20	2.45

型式：KOBELCO RK250-5 H型アウトリガー参考
吊 重 量 W=2.0t (吊詰め玉石重量2.0t/個とする)
吊フック W=0.21t (25tフック)
合計重量 W=2.21t
(吊詰め玉石1個とする)
※アウトリガーの部分は数値表等で裏面をすること。

【上江谷橋】

工事名	設計第34号 橋梁整備設計業務委託(15m未満)		
図面名	仮設計画図(参考)		
作成年月日	令和 5 年 3 月		
縮尺	図示	図面番号	10 / 10
会社名	中電技術コンサルタント株式会社		
事業者名	三次市 建設部 土木課		

注記)
1) 本図は、橋梁定期点検調査、現地調査を基に復元した。
2) 仮設足場設置の際は、周辺状況を確認し、十分な安全確認を怠らないこと。
3) 施工の際は、周辺の利用者等の交通に支障をきたさないよう留意して施工のこと。